

## ニュース番組 送出支援システム

# 汎用パソコンベースで低価格・高機能なOTC

RV-OTC100Aは、多彩な表現力を簡単な操作でニュース番組を送出する『矛盾』にチャレンジし、開発したシステムです。

益々多様化する視聴者の要望に応えると同時に、『スピード』『確実性』を運用者のスキルを問わず表現できる為、多彩な映像表現を少ない費用で実現できます。

RV-OTC100Aは『誰でも』『素早く』『確実に』番組制作、送出を行う事ができます。

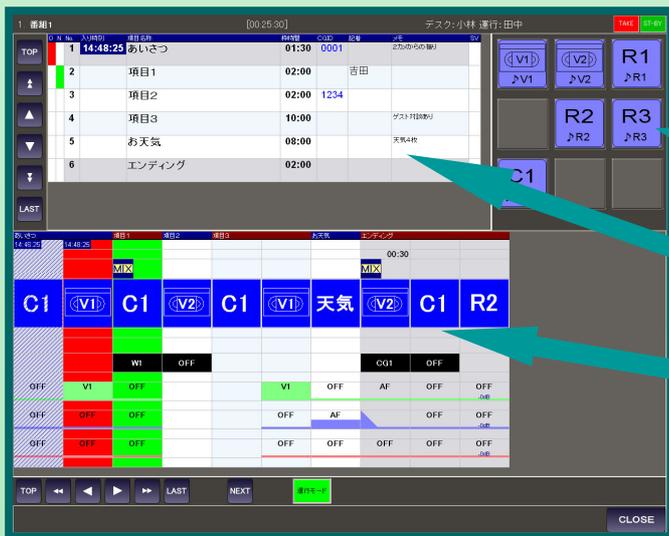
- キューシートの作成、送出は勿論、予め記憶したパターンの瞬時送出まで、ユーザーニーズを熟知した機能を提供します。  
(生放送における緊急割込み素材の送出対応から、ニュース番組収録まで対応できます)
- 全てがタッチパネルで操作可能。  
(TAKE釦やDSK ON/OFF はパネルを用意しています。また、ダイレクト イベント送出釦パネルも用意しています。)
- 上位報道支援システムと連携すると計画的な取材から送出までデータの一元化も可能。

	名称	表示内容
①	番組番号表示	番組番号を表示します。番組の表示位置には、影響を受けません。
②	更新日時	番組の更新日時を表示します。
③	番組名称	番組名を表示します。
④	番組情報	放送日時、版数、枠時間を表示します。
⑤	番組モード	ライブ番組/収録番組を表示します。

メニュー画面



項目イベント画面



- ◆ 最大9イベントを記憶しておけば、タッチするだけで、即送出可能。  
(NEXTで確認し、TAKEでOAする事も可能)
- ◆ 一目で運行状態が分かる項目一覧表示。  
(矢印釦タッチでスクロール。番組全体を確認)
- ◆ 分かりやすいキューシート表示と豊富な制御機能。  
(横方向に全てがロールでつながっている)  
・TAKE釦タイミングの他、確定時刻、持ち時間ENDでの「自動TAKE」も可能

制御パネル

(標準構成外)

制御パネルは、番組のスタンバイやイベントの進行、スーパーON/OFFを行う運行釦が配置されています。



- ◆ メニュー画面により作成された番組のスタンバイ(ST-BY)や、項目イベント画面により作成されたイベントの送り出し(TAKE)釦などタッチパネルの他、物理的なスイッチを設ける事ができます。
- ◆ また、番組単位に用意されているダイレクト・イベント釦の他、制御パネルにも、10コの釦を配置する事ができ、急な素材変更等、圧倒的に運用性の向上が図れます。

タッチパネルモニター

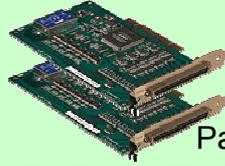


構成 (RV-OTC100A)

¥ 2,600,000-(税抜)



Serial I/F 8Ch

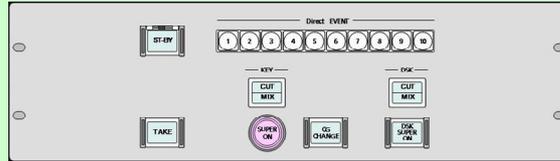


Parallel I/F × 2

送出制御ソフト  
インストール



制御用パソコン



制御用パネル

項目	機能・操作	機能概要
報道支援連携	番組受信	上位システムからの番組表受信に対応します。
送出操作・機能	番組作成・編集	単体で番組表の作成・編集が可能です。(※1)
	番組モード	LIVE/収録のモードにて各モードならではの機能を実現します。
	番組オープン・クローズ	簡単な操作で番組オープン・クローズが可能です。
	項目表作成・編集	単体で項目表の作成・編集が可能です。(※1)
	項目表参照	分かりやすい項目表の表示、および、項目表に連動したイベント参照も可能となっています。
	イベント作成・編集	送出したい素材をアイコンとして表現し、単体でイベント作成・編集が可能です。(※1)
	タッチパネルでの操作	項目表やイベントを視覚的に分かり易く表現し、タッチパネルでの簡単な操作が可能です。
	ダイレクト送出ソフトボタン	タッチすることで、映像・音声を同時に制御するソフトボタンを用意しております。
送出制御	操作卓ボタン制御	送出したい素材のアイコンをタッチすることで、NEXT状態とし、TAKEボタンを押下することで、送出可能とするTAKEボタンや、スーパーのON/OFFなどOTC装置専用のボタン制御での簡単運用が可能です。
	ダイレクト送出パネル	押下することで、映像・音声を同時に制御するハードボタンのパネルを用意する事も可能です。
	音声自動スタート	任意の時刻に音声を制御する機能を実装しております。
	時刻制御	任意の時刻、もしくは、素材の持ち時間を考慮した時間での自動送出機能を実装しております。
	CM明け自動制御	CM明けの素材を自動送出する機能を実装しております。
時計情報	秒パルス	OTC装置への時刻情報として秒パルスを受けることが可能です。
	時刻情報(シリアル)	時刻情報をシリアルで受けることが可能です。
機器制御	映像SW	標準的な映像スイッチャ制御プロトコルを実装しております。
	音声ミキサー	標準的な音声ミキサー制御プロトコルを実装しております。
	VTR	標準的なVTR制御プロトコルを実装しております。
	ビデオサーバ	標準的なビデオサーバ制御プロトコルを実装しております。
	その他機器制御	御相談により、テロップ装置との連携など、多彩な映像・音声機器を制御することが可能です。
アイコン	複合アイコン	1つのアイコンに映像・効果・スーパー・音声(素材/速度/レベル)を設定することが可能です。
運用時間表示	運用サポート	送出操作画面とは別に、各種の運用サポートになる時間を表示することが可能です。また、LIVE/収録モードの指定により運用に合わせた時間表示となります。
		オンマキ(項目): 項目入りのタイミングでのオンマキ
		オンマキ(イベント):
		VTR残り時間: VTR/ビデオサーバ素材の残り時間
		マークタイム: 設定時間や確定時間に対する残り時間
		CM残り時間:
		番組枠残時間: 番組枠の残り時間
		項目枠残時間: OA項目の項目枠残り時間
		イベント枠残時間: OAイベントのイベント枠残り時間
		現在時刻: 現在の局時間表示

\*1:報道支援システムとの連携時には、機能制限することも可能です。



株式会社リバアフィールド

横浜市都筑区茅ヶ崎中央19-7 SSビル4F

TEL. 045-944-0046 Email: y.suzuki@rvfield.jp

■このカタログは2010年11月現在のものです。

■仕様等は予告無く変更する場合があります。

<http://www.rvfield.jp/>